

国家観 養成講座

我々日本人が世界で存在感を持って仕事をし、生きてゆく為には、単に言語だけではなく、自国の歴史や文化をしっかりと認識し、また他国の事も学んでおく必要があります。そして、広い視野に立った公正なものの方や考え方の訓練をし、主張すべき事はきちんと主張出来る、真の「国際人」としての学びの場の必要性を強く感じております。徳真会グループでは、「世界が舞台」と常に意識し、知識、技能教育だけでなく日本人としての「誇り」と「正しい国家観」を持って、堂々と世界と伍してゆく人財の育成の為に、この国家観養成講座を開催しております。

国際政局の最前線を探る ～先進半導体を巡る米・中・日の戦略～

2023年

9/27

Wednesday

13:00
～14:30
開場12:30

参加費

無料

現地参加のみ

先着20名
限定

場所：〒982-0007

宮城県仙台市太白区あすと長町1-6-37
あすと長町デンタルクリニック



■ 申し込み方法・お問い合わせ

参加希望の方は開催日の5日前までに、FAXまたはメールにてお申込みください。

FAX: **0250-25-1739**

MAIL: secretary_niigata@tokushinkai.or.jp

宛先: 医療法人徳真会グループ 秘書室

お申し込みの際は、講演名、参加者のお名前、ご連絡先(電話番号)を記載の上送信してください。

講師 外交ジャーナリスト・作家

手嶋龍一氏

慶應義塾大学経済学部を卒業後、1974年にNHKに入局し、政治部記者として官邸、外務省で外交・安全保障政策を担当。87年からワシントン特派員としてホワイトハウス・国務省・国防総省を担当。89年暮れにはマルタ島の米ソ首脳会談を取材し東西冷戦の終焉に立ち合う。翌90年には湾岸危機・戦争の取材で最前線へ。94年からハーバード大学

CFIA・国際問題研究所に招聘されフェローに。その後、NHKドイツ支局長を経て、97年からワシントン支局長を8年間にわたって務める。この間、2001年の同時多発テロ事件に遭遇し11日間連続の昼夜中継を担う。05年にNHKから独立し、「日本初のインテリジェンス小説」と評された『ウルトラ・ダラー』を発表。姉妹篇の『スギハラ・サバイバル』と共に50万部を超すベストセラーに。『たそがれゆく日米同盟』、『外交敗戦』、『ブラックスワン降臨』、『汝の名はスパイ、裏切り者、あるいは詐欺師』、『鳴かずのカッコウ』など著書多数。22年7月には中国革命の地から発したパンデミックと米国の生物兵器基地との密やかな関係を描いた『武漢コンフィデンシャル』(小学館)を、23年6月には『ウクライナ戦争の嘘』(中公新書ラクレ)を上梓。外交・安全保障・インテリジェンスを中心に新聞・雑誌のコラムニストとしても健筆を揮う。慶應義塾大学・大学院の教授としてインテリジェンス戦略論を担当、現在も一線のビジネスマン、官僚などの指導に取り組んでいる。



担当: 医療法人徳真会グループ 秘書室 皆川 TEL:0250-25-2016

FAX 0250-25-1739

お手数ではございますが、FAX送信後に到着確認のご連絡をお願い致します。

参加申込書

国家観養成講座（2023/9/27 講師：手嶋龍一氏）

ふりがな	
お名前	
TEL	
携帯電話	
FAX	
Eメール	携帯の場合：PCメールが受信できる設定をお願いします

Eメールでのお申し込みをご希望の方は「国家観養成講座 参加希望」と
上記項目を記入いただいたメールを以下のメールアドレスまでお送りください。

MAIL： secretary_niigata@tokushinkai.or.jp

宛先： 医療法人徳真会グループ 秘書室

運営側備考欄